

令和7年11月教育委員会会議（定例会）会議録

1 日 時 令和7年11月20日（木）午後3時30分～午後4時15分

2 場 所 教育センター 第1研修室

3 出席者〔教育長〕岩間健一

〔委員〕平塚俊夫（教育長職務代理者）、村山こず恵、宮下広子

〔事務局〕池田淳教育総務部長、中田利明学校教育部長、三上佳明教育総務部次長、吉川誠学校教育部次長、稲田里織文化財保護担当参事兼文化財保護課長、中村まさみ所沢図書館担当参事兼所沢図書館長、伊東真吾学校教育担当参事兼学校教育課長、渡辺純也保健給食担当参事兼保健給食課長、大庭真紀子教育センター担当参事兼教育センター所長兼視聴覚センター所長、川島一禎教育総務課長、小城原光貴教育総務課主幹兼教育企画室長、市村浩昭教育施設課長、奥井祥三社会教育課長、波多野健一スポーツ振興課長、田中淳学校教育課主幹、佐藤篤教育センター主幹兼教育デジタル推進室長、高鍋英彦教育センター主幹兼教育センター副所長、加藤法祥教育センター主幹兼教育センター教育相談室長

〔書記〕田畑貴史教育総務課主査、皆川博幸教育総務課主査

4 前回会議録の承認

5 会議の傍聴者 0名

6 開 会 北野委員は所用により欠席。

本日の議案は、協議事項が1件。

7 協議事項

○所沢市生涯学習推進センター運営協議会条例を廃止することについて

資料に則り、奥井社会教育課長から以下のとおり説明があった。

生涯学習推進センターは、平成21年度に旧並木東小学校の校舎を改修してオープンした生涯学習のための施設である。子どもから高齢者まで多世代を対象に、子育てや健康、スポーツといった講座の開催や、市民大学の運営など、生涯学習に関する事業を展開している。

当センターの運営方針や各事業の企画・運営については、生涯学習推進センター運営協議会を設置し、審議してきた。

今回、この運営協議会条例を廃止する理由のきっかけは教育総務部の機構改革である。

生涯学習推進センターは、組織としては、教育総務部の「課」に相当する組織だったが、令和5年度の機構改革により、社会教育課に統合され、社会教育課に属する施設という位置づけとなった。

このため令和5年度から、社会教育課では、社会教育に関することを審議する社会教育委員会議と、この生涯学習推進センター運営協議会という、2つの審議会を運営することになった。

これまで2年半、2つの審議会を運営するなかで、このまま趣旨が近い2つの審議会をそれぞれ運営していくのか、あるいは、1つに統合することができないか、検討してきた。

その結果、生涯学習推進センター運営協議会が担っていた、同センターの運営等を審議する場については、令和8年度から、社会教育委員会議に統合することが望ましいとの結論に至ったものである。

なお、社会教育委員会議は、学校教育、社会教育の関係者や学識経験者など15名の委員がおり、生涯学習推進センターの運営等を協議することは十分可能なものである。

以下質疑

(岩間教育長)

市として条例を作ることが望ましい条件としてはどのようなものがありますか。この条例が作られた経緯を伺います。

(奥井社会教育課長)

生涯学習推進センターができたときに外部の方の声を取り入れて運営に活かしていくため審議会ができました。

(岩間教育長)

先ほどの説明にあったように条例を廃止しても審議する場がなくなるわけではなく、社会教育委員会議の中で審議することになります。社会教育委員会議の役割が増えることになりますが、社会教育委員の方は大丈夫でしょうか。

(奥井社会教育課長)

社会教育委員会議の議長や副議長に話しています。ここ数年は公民館のあり方を重点的にテーマとしていましたが、今年度から公民館の管理が市長部局に移ったため、生涯学習推進センターの運営について議題とすることは可能です。

(村山委員)

生涯学習推進センターの運営委員の方が社会教育委員会議の委員になることはあるのでしょうか。

(奥井社会教育課長)

社会教育委員会議に統合されるにあたり、社会教育委員に生涯学習に詳しい方を1名または2名増やす予定です。

(平塚委員)

生涯学習推進センター運営協議会条例を廃止することについての提案に個人的には賛成です。今までの生涯学習推進センター運営協議会ではどのような議論がされてきたのか教えてください。

(奥井社会教育課長)

生涯学習推進センターの事業全体の報告、意見をもらってきました。例えば、子どもの居場所づくりを生涯学習推進センターでできるのではないかと、トコロん自習室を夜間開放したり、様々な世代の方が利用できるようロビーに学習スペースを作ったりしました。また、様々な世代の方に利用してもらうために市内の高校と連携して講座を行うなど子ども向け、親子向けの講座を増やすよう意見をいただき事業に反映して運営しています。

(平塚委員)

生涯学習推進センターには教育臨床研究エリアがありますが、そちらの關係に影響はあるのでしょうか。

(奥井社会教育課長)

教育臨床研究エリアについては、必要な範囲で事業の情報提供をすることはありましたが、目的が異なることもあり、今後については基本的に審議対象にはしないものと整理しています。

(宮下委員)

生涯学習推進センター運営協議会でやっていたことを社会教育委員会議で審議

することに改める、きまりの文書はあるのでしょうか。

(奥井社会教育課長)

社会教育委員会議の審議事項は限定していないため、社会教育委員会議の条例は変更することなく運用できます。

(岩間教育長)

生涯学習推進センター運営協議会は、これまでは年に何回開催されていたのでしょうか。

(奥井社会教育課長)

年に2回です。少ない年は1回の開催でした。

(岩間教育長)

その審議分が今後社会教育委員会議に入りますが、あまり負担にならず、十分にやっていける判断のもと統合していくとのこと。他に質問はありますか。

《特になし》

(岩間教育長)

それでは、ただいまの協議事項について、内容については概ねご理解いただけたようですので、事務を進めていただくようお願いいたします。

8 報告事項

○所沢市教育委員会後援等名義使用許可について (教育総務課)

○所沢市教育委員会の11月から2月までの主な行事予定について (教育総務課)

○令和7年度「第79回所沢市二十歳のつどい」市の代表者について (社会教育課)

○『写真でふりかえる所沢の昭和100年』の学校授業におけるデータ活用について
(文化財保護課)

○第16回「所沢市伝統芸能発表会」の開催について (文化財保護課)

○所沢市学校給食の実施及び学校給食費の管理に関する条例(案)に係るパブリックコメント実施結果の公表について (保健給食課)

以下、質疑

(村山委員)

所沢市伝統芸能発表会に関連して、伝統芸能を子どもたちに知ってもらい、理解してもらい、発表会自体がYouTubeで配信されていて私も拝見しまし

た。配信しているものは各学校で見たり、活用したりするのでしょうか。また、市内にはこのような伝統芸能があるため、芸術鑑賞教室等で招いているのか伺います。

(稲田文化財保護担当参事)

1点目のYouTubeで配信している動画の学校での利用については把握していませんが、学校教育などにも動画配信の情報提供を図っていきたいと思います。また、2点目の学校での授業については、例えば、重松流祭囃子保存会の新井町囃子連では、明峰小学校や若松小学校に出向いて体験授業を行っており、この授業をきっかけとして囃子連に加入した子どもたちがいると聞いています。囃子連から地区の学校とつないでほしいというお話をいただくこともあり、文化財保護課から校長先生にお話しをして、学校での授業につながったケースもあります。

(岩間教育長)

岩崎獅子舞保存会は泉小学校区です。校長経験者が2人いますが、付け足すことはありますか。

(伊東学校教育担当参事)

昨年度まで泉小学校の校長をしていました。岩崎獅子舞について泉小学校では小学校3年生の総合的な学習の時間で毎年テーマとして取り上げています。実際に保存会の方に来ていただき、体験もさせていただきます。稲田文化財保護担当参事からも話がありましたが、獅子舞についても授業で興味をもって練習会に参加する児童はいました。

(中田学校教育部長)

泉小学校については参事が申し上げたとおりです。所沢小学校に教頭として勤務していた時、お囃子クラブは地域の方がクラブ活動の時間に定期的に来ていただき、興味を持った児童に教えていただいております、学校として地域と関わらせていただいております。

(岩間教育長)

学校の教育活動に取り入れたい反面、それぞれの伝統があり、岩崎獅子舞は地面に描いた獅子舞をする円の中に女性は入れないなど、学校教育と融合するには難しい面もあります。

(平塚委員)

以前、山口中学校の校長をしていた時に、地域の行事で瑞岩寺に獅子舞の発表を見に行きましたが、男子が入れても女子が入れない習わしがありました。伝統と地域の考え方は難しいですが、学校・教育委員会側と地域の伝統芸能を継承していこうと頑張っている人と話し合い、習わしを緩めて子どもたちが自由に入れる雰囲気にしていくと良いと思います。そうしなければ興味があっても参加したくても参加できず、人がいなくなってしまうと思うため、検討してアプローチしていただいても良いと思います。所沢には素晴らしいものがたくさんありますが、マスコミを呼んで宣伝することも考えていますか。

(稲田文化財保護担当参事)

伝統芸能発表会については、記者クラブに資料提供をして、さらに、取材に来てもらえるよう直接依頼もかけていますが、必ず来てもらえるものではありません。

(平塚委員)

少しでも映像がテレビで紹介されると、影響力や浸透力が違うため働きかけていたきたいです。

(稲田文化財保護担当参事)

映像ではありませんが、年明けの広報ところざわ1月号では民俗芸能が特集記事になっています。広報課と調整の段階ですが、所沢小学校お囃子クラブが8年ぶりに伝統芸能発表会に出演することから、子どもたちへの継承をテーマに記事をまとめる予定で進めています。

(岩間教育長)

良いことを広報して報道で取り上げていただければ、本市の教育にとってもプラスの面が大きいと思います。先ほどの教育功労者表彰式も広報していますが、本市では子どもの活躍が毎年あり当たり前のようになっていて、報道関係者はあまり来ない状況があります。良い話題で来てくれるように広報活動をしていただければと思います。

(平塚委員)

11月18日にさいたま共済会館で埼玉県教育局と市町村教育委員会連合会の意見交換会があり、そこで3団体から文教施策と予算に関する要望書を提出しています。教育局から要望に対する回答をいただきましたが、学校給食の無償化については「地域間格差が生じるべきでないことから国が対応すべきものだ」というのが県の考え方でした。県としては国の責任で対応するよう要望していくスタンスでした。特に人の

配置については予算がかかることのため困難という姿勢で新しい制度設計は教員の配置など前向きな回答はありませんでした。

(岩間教育長)

『写真でふりかえる所沢の昭和100年』と講演会は内容がとても良く、子どもたちに伝えていける内容もたくさんあると思います。また、実際に見学、参加している方の表情や言葉を聞いても好評だったと思います。子どもたちにもぜひ伝えていただきたいと思います。第79回所沢市二十歳のつどいは成人の年齢が18歳に引き下がった当時に年齢を変えずに続けるかアンケート調査をしていただき、二十歳のままで続けてきました。その後何かアンケートや検証をしていますか。

(奥井社会教育課長)

アンケートについては令和5年度に実施しました。所沢市では各まちづくりセンターで二十歳のつどいをしているため、そのまま良いか、あるいは大きな会場に集まるほうが良いのかの調査をして、現状の分散会場が支持されていることが分かりました。今後も不定期にはなりますが、調査はしていきたいと思います。

(岩間教育長)

毎年のアンケートは必要ないと思いますが、社会情勢や若者の要望、生活も変わるため、これで良いという根拠を取るためにアンケートをする必要はあると思います。

(村山委員)

二十歳のつどいの対象者には案内状を送付するとなっておりますが、これは郵送でしょうか。

(奥井社会教育課長)

11月下旬からはがきで郵送します。

(村山委員)

今後の検討になると思いますが、転居している方には案内が届かない事例もあり得ると思います。今の子どもたちはSNS等で繋がっていることが多いと思いますが、その枠に当時は入れなかった方にも案内が届く形を今後検討していただきたいと思っています。

(奥井社会教育課長)

案内については事務作業上、10月末時点の住民登録の内容で、はがきを送付することになりますが、ホームページ等では、はがきがなくても参加できること、指定の

会場でなくても参加できることを発信しています。

(宮下委員)

『写真でふりかえる所沢の昭和100年』に関連して、南小学校には郷土資料室があり、昔の方が使用した農機具やひな人形を2つの教室を使って展示しています。部屋の管理や有効活用するための方が高齢化で少なくなっており、置いてあるだけになっていてもったいないと感じます。せつかくある部屋を子どもたちの学びに使えたら良いと思います。下田先生という方が、毎年3年生の授業で戦争に行った話をしていていましたが、その先生も高齢になり、来られなくなってしまいました。地域で戦争を知っている人が少なくなっているため、子どもたちに継承する方法を検討して進めていただきたいと思います。

(岩間教育長)

学校給食の条例について、パブリックコメントをいただき、よりよい形に修正していくことは大事で、直すべきことは直してほしいですが、条例について保健給食課だけで作成したのか、文章について専門の課、法令担当課に相談して作成したのでしょうか。経緯を説明していただきたいと思います。

(渡辺保健給食担当参事)

この条例を作成するにあたり、他市の条例を基本に、法規担当の文書行政課と相談しながら文言を調整しました。また、教育総務課にも法規担当がおり、そちらとも調整して作成しました。

9 その他

○今後の日程

- ・教育委員会会議12月定例会：12月25日（木）
- ・教育委員会会議1月定例会：1月29日（木）
- ・教育委員会会議2月定例会：2月17日（火）
- ・教育委員会会議3月定例会：3月11日（水）

10 閉会 午後4時15分